



公民館報

海陽

7月号
No.109

文化村HP
QRコード



QRコードに
アクセスすると
海南文化村HPが
閲覧できます。

海陽町教育委員会 2026年7月1日発行



文化村まつり「シャボン玉」(5月6日 海南文化村芝生広場にて)

賞

海陽町公民館が優秀賞に輝く！

令和8年5月28日(木)、藍住町総合文化ホールで開催された徳島県公民館連絡協議会総会において、令和7年度広報紙コンクール表彰があり、『海陽町公民館が優秀賞』を獲得しました。表彰にあたり、関係者各位にこの場を借りて御礼申し上げます。

公民館報海陽を通して、読者のみなさまにホットな話題をお届けできるよう、これからも誌面づくりに精一杯励んで参りますので、よろしくお願いいたします。



贈られた賞状



編集委員会メンバー(向かって左から)野村晴美、上野揚子、由木和幾(委員長)小原園栄、原 紀子、郡司早直(事務局)



広報紙コンクール優秀賞表彰式

第21回 令和8年度 海陽町文化協会祭

作品展示 & お茶席

5月2日(土)～6日(水)開催

阿波海南文化村で、海陽町文化協会会員の方々の作品展が開催されました。各会場で絵手紙と俳句、水墨画、写真と絵画、文人水墨画がそれぞれ展示され、来場者の目を楽しませていました。

また、6日(水)には、和室でお茶席が開かれ、和やかなひとときを過ごしました。



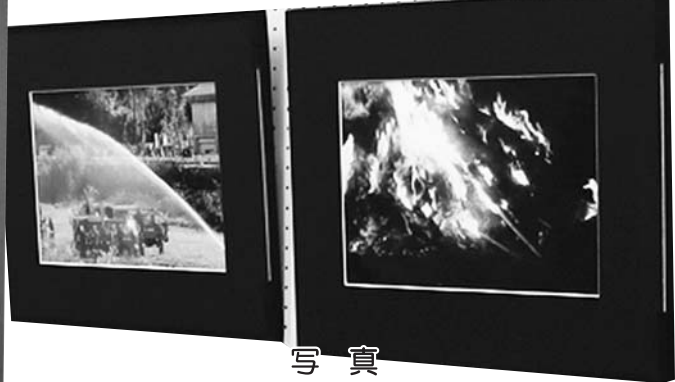
絵画



お茶席



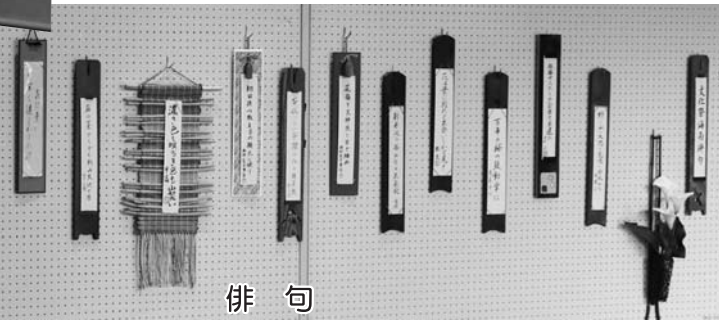
文人水墨画



写真



水墨画



俳句



絵手紙

2026 文化村まつり

5月4日～6日開催

阿波海南文化村を会場に、文化村まつりが開催されました。4日は「笑福亭笑利さん落語公演会」、5日は「映画上映会『ロボット・ドリームズ』」がホールで開かれました。6日は小雨混じりの天候でしたが、芝生広場ほか屋外でシャボン玉やアーチェリー体験、モルックやコーンホール体験、移動図書館車、防災チャレンジ、科学工作教室、工芸館で木の魚つり、いきいき館で虹作業所によるレインボーカフェと盛りだくさんの催しが行われ、今年も大盛況でした。縁日では、くじ引きやスーパーボールすくい、ダンボールかぶとづくりを行い、文化協会祭の作品展をいっしょに鑑賞していただき、お茶席も賑わいました。



アーチェリー体験



笑福亭笑利さん落語公演会
(城谷真一氏撮影)



ダンボールかぶとづくり



防災チャレンジ



コーンホール体験



移動図書館車



縁目



木の魚つり



モルック体験



科学工作教室



蛭作業所 レインボーカフェ

海陽町伝統文化継承・地域活性化等補助金事業 (令和7年度の事業より)

昨年度は53分館が当補助金事業に取り組み、地域住民が協力して主体的な地域づくりを行いました。事業を実施した分館の数は、初年度の令和5年度と比べて14分館増えました。

令和8年度の方館活動等の参考にしてください。



夏祭り用具の整備



祭り衣裳クリーニング



簡易トイレ用具の整備

海陽町公民館類似施設等施設整備補助金事業について

補助金の交付額は、次の表のとおりとする。ただし、国県等の補助事業により補助金等を受けて行う場合は、事業費から補助金等を差し引いた額を補助の対象とし、災害復旧の場合で保険金等の補填があった場合は、事業費からその額を控除した額を補助の対象とする。

対象事業	補助金の額	補助対象上限額
新築又は増改築	事業費の70%以内の額（ただし、当該地区の一世帯あたりの負担が5万円を超える場合は、その超過分について加算した額）	別表2に基づき算出した額（下記☆を参照）
修繕又は空調設備新設	事業費の50%以内の額（ただし、当該地区の一世帯あたりの負担が2万円を超える場合は、その超過分について加算した額）	500万円
災害復旧	その被災状況等に応じて協議した額	なし

☆補助金の交付額の詳細や交付対象の要件については各種条件があるので、下記の各担当主事まで、お問い合わせください。海陽町教育委員会 地域つながり課 各担当 73-3100

令和8年度 海陽町公民館館長及び公民館主事

公民館名	館長	公民館主事
川東公民館	つじ よし あき 辻 芳 昭	さい とう まこと 齊 藤 誠
川上公民館	たに もと けん さく 谷 本 憲 作	きた ち けい し 北 地 計 士
浅川公民館	おお ひがし まさ と 大 東 正 人	おか がわ しのぶ 岡 川 忍
穴喰公民館	ゆ き かず き 由 木 和 幾	ぐん じ さ なお 郡 司 早 直
海部公民館	の いち とし はる 乃 一 俊 治	えびす みず き 戎 瑞 規

分館の活動紹介

日浦・岡本分館は、海部川にそそぐ支流、相川の下流に位置しています。水田景観の広がる自然豊かな、のどかな田園地帯の中にあります。

年間行事としては、年度初めの毎年4月に開催される相川社会教育連絡協議会総会への参集が、分館の間を取り持つ大切な場になっています。相川谷の6分館から構成される相川社会教育連絡協議会は、相川健康管理センターを活動の拠点に置き、年度毎にローテーションを組んで、建物と周辺の手入れを行っています。海南地区で6月に実施される町内一斉掃除も、分館の年間行事として組み込まれています。

連絡協議会の中で話し合いをもち、以前は共楽運動会に地元の子供達と家族、親戚一同が大勢参加し、年間の大イベントになっていました。しかし、近年はにぎわいが薄れ、暫く休止しています。

昨年度は、海陽町伝統文化継承・地域活性化等補助金事業により、分館のお座敷椅子を購入し、高齢者に好評です。若者が地域の主体となりにくくなった今日、高齢者が参加しやすい環境整備に努めています。



日浦・岡本公民館長 佐川 常喜

納入したお座敷椅子

令和8年度 共楽運動会開催日のお知らせ

開催日

場所

川東共楽運動会・・・令和8年9月27日(日) 松原町民グラウンド

浅川共楽運動会・・・令和8年9月27日(日) 浅川町民グラウンド

海部共楽運動会・・・令和8年10月4日(日) 海部小学校グラウンド

穴喰共楽運動会・・・令和8年10月4日(日) 穴喰小学校グラウンド

※平井、小川、神野・若松、相川の川上各地区での開催は未定です。

※時間・延期の場合の日時については、お問い合わせください。

主 催：海陽町公民館

問い合わせ：海陽町教育委員会 地域つながり課 73-3100

多文化共生社会に実現をめざして 外国人問題から考えてみましょう

社会教育指導員 小坂 毅

1、県内在住外国人

諸外国との人的・物的交流が飛躍的に増大しつつある昨今、県内に在住する外国人が急速な勢いで増えつつあります。徳島県内には、2025年6月末現在で、約95の国や地域から、9,200人の外国人が暮らしており、住民の74人に1人が外国人となっています。(全国では33人に1人)日本は超少子高齢化時代を迎えており、国はその対応策として外国人労働者を受け入れる政策を実行しています。そのことが在住外国人の急増の要因とも言えます。そして、その人達が日本の社会や経済を支えているという重要な役割の一端を任せてくれています。本県でも、外国人住民の増加傾向は今後も続くことと予測されています。縁あって徳島に住むことになった彼らが、安心して住み続けられる多文化共生社会の実現の必要性を感じます。



2、大阪コリアタウン歴史資料館

2026年2月5日、海部郡人権教育協議会の県外視察研修で、「大阪コリアタウン歴史資料館」を視察しました。大阪コリアタウンにある2023年に開設された歴史資料館です。入り口には「共生の碑」が建っており、背面には金時鐘さんによる「献詩」が刻まれています。韓流を求めて大阪コリアタウンを訪れる人々に少しでも関心を持ってもらうために、常設展示は現在の大阪コリアタウンの姿から始まり、観覧していくにつれ過去を知るという「タイムマシーン式」になっていました。



3、多文化共生社会

現在の日本において、「多文化共生」という言葉は、近年様々なところで語られており、その意味として、「国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくことである」とされています。前に述べたように、近年、日本で暮らす外国人が増加しており、2023年末現在では、341万人、人口の2.7%を占めています。このまま少子高齢化が進むと、2025年には日本の人口が約1億人に減少し、そのうち4割を65歳以上の高齢者が占めるという予想もあり、外国から様々な人々を受け入れていくべきであるという声も高まっています。一方で、日本国籍を持ちながら、多様な文化、歴史的背景を持って暮らしている人たちもいます。例えば日本国籍を取得した日コリアンや外国ルーツの人たち、国際結婚で生まれたミックスルーツの人たち、アイヌや琉球の人たちなどです。こうした人たちも多文化共生を語る上で大切な存在です。

多文化共生というのは単に「文化」をお互いが理解し合おうというものではありません。「文化」に象徴される様々な違いを持った人たちと、対等な立場で生きていく社会を作ることが大切です。これまでの歴史を見ても、国籍や民族などの違いによって差別や排除が繰り返されてきたことを鑑みれば、多文化共生の前提には差別を許さず、互いに人権を尊重

する姿勢が必要です。

「共生」という言葉についても考えてみましょう。共に生きるという言葉からは、みんなが一緒に生きていくのだからできるだけ対立しない、摩擦が起こらないように努力しようと考えがちです。でもこれは「対立していない」という状態を意味するものであって「共生」ではありません。「共生」の前提は、人間は全て違う存在であるということです。違いがある故に個人、集団の関係でも必ず意見の違いや対立が起こります。ところが、強い立場にいる側が相手方の意見を否定したり、弱い立場の側が対立を恐れて意見を言わなくなるような関係は、「共生」とは言えません。「共生」というのは互いに意見の違いや対立が起こることを前提に、対等な関係の中でどのように乗り越えていくかを考えることです。

そのためには、まず自分の意見を尊重し、意見が対立する相手を正しく理解するために、耳を傾け学ぼうとする努力が必要です。また、自分のことを誠実に説明する努力も求められます。そうすることで、議論を深め知恵を出し合って、共に対立を乗り越えていく力になります。対立があるからこそ、力を合わせて今までになかった新しい関係、価値を創造していける関係が「共生」だと思えます。様々な違いを持った人たちが尊重され、人権が認められるそしてお互いが対等な立場で学び、理解を深め、一緒に物事を決めて進めていく、それが多文化共生ということです。

今では、日本の社会も、多文化は私たちの日常になっていきます。一方で、外国人への差別を禁止する法律や制度はまだ十分整備されておらず、地方社会に外国人が対等な立場で意思決定に参加するための公務員の任用制限の撤廃や地方参政権なども認められていません。本当の多文化共生社会を実現していくためには、まだ課題があります。

多様な人たちが自分らしく生きていくことで、違いを社会の豊かさにしていく、多文化共生の社会こそが私たちのこれからめざしていくべき姿であると思います。

在日コリアンを知るQ&A(解放出版社)参照
徳島県人権教育推進方針(県教育委員会)参照

「三都物語 人権尊重をめざす 集いIN海部郡」の公演より

6月6日(土) 午後2時より海南文化館ホールにおいて、海部郡町村会(美波町・牟岐町・海陽町)主催の公演「三都物語 人権尊重をめざす集いIN海部郡」が開催され、郡内から多くの来場者を迎えました。

海部高校郷土芸能部による海南太鼓がオープニング役を務め、若者たちのエネルギーに満ちた演奏が会場に響きました。

芝原生活文化研究所代表、NPO法人ヒューマンネットとくしま理事長 辻本一英氏の司

会で、2015年に徳島県指定無形民俗文化財となった阿波木偶「三番叟まわし」が、阿波木偶箱まわし保存会により実演されました。1995年に組織された阿波木偶まわし保存会は、かつて県内各地で正月の門付(かどつけ)がわたっていた時代の三番叟(さんぼそう)まわしの復興に取り組み、人形による祝福芸の伝承を手掛けていきます。頭を恵比寿さんに撫でてもらい福を授かる風習が披露され、阿波独特の伝統ある郷土芸能が堪能できました。

徳米座は、徳島市在住の人形浄瑠璃研究者マーティンホルマンさんが率いる、阿波人形浄瑠璃をベースに活動する一座で、アメリカなど多国籍のメンバーで構成され、異国風の人形に趣が感じられました。

徳島出身の上方落語家の桂七福さんによる人権落語は、「笑いの中に気づきと学び」が込められ、一挙両得できる内容でした。

あつという間の二時間でしたが、人権の大切さについて、誰もが素直な心で向き合うことのできた公演でした。

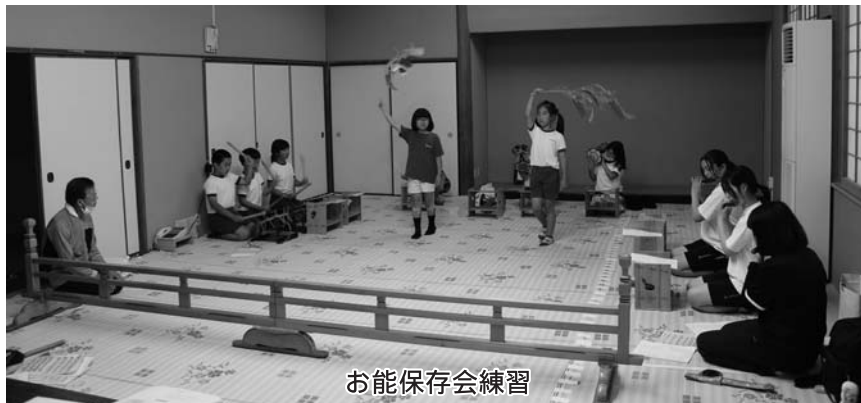


穴喰祇園祭お能保存会が本祭に向け練習を開始！

5月26日(火)の夕方から、穴喰祇園祭お能保存会の小学生と中学生が、穴喰町民センター2階大広間で、本番に向けて練習を始めました。

同保存会会長の井上 正さんのご指導により、本祭で披露する奉納舞の所作について一から学びます。笛や太鼓による能楽のリズムに合わせて、舞を演じます。

7月16日(木)午後7時に夜宮において、山鉾の上で祇園囃子の演奏を行います。そして翌7月17日(金)午前10時30分頃から、本祭の神事の中で能舞の奉納を行い、その後町内巡行、八坂神社に帰り、奉納舞の披露を行います。



お能保存会練習

後町内巡行、八坂神社に帰り、奉納舞の披露を行います。

本番まで皆さん練習がんばってください。



「海陽まるわかり検定」コラム #1

～知っているようで知らない、わたしたちの町～



▲阿波海南文化村HP

海陽町の観光名所の中に、昭和天皇が戦後巡幸で訪れた際、「日本百景の松島より美しい！」と絶賛したエピソードが残る場所があることをご存じでしょうか。

答えは——「水床湾」です。リアス海岸ならではの美しさと静けさに、深く感動されたといわれています。

「海陽まるわかり検定」は、このように意外と知られていない地域の魅力を、楽しみながら学べる事業です。

第1回目となる検定(観光編)は、昨年12月21日に実施しました。上の問いは、実際にその検定で四択形式として出題されました。56名の方が参加し、そのうち23名の方が80点以上で“認定”となりました。

実施に先駆けてガイドブックも制作しており、海南図書館・穴喰図書館のほか、阿波海南文化村ホームページでも公開しています

参加者からは、「地元のことを意外と知らなかった」「実際に行ってみたくなった」といった声も寄せられています。

昨年は「観光編」を実施しましたが、「海陽まるわかり検定」は、今後「文化編」「生活編」「歴史編」とシリーズで続いていく予定です。本年度は「文化編」を予定しています。

海陽町の歴史や文化、自然、食などを知ることによって、「いつもの景色が少し違って見える」——そんなきっかけづくりを目指して取り組んでいます。ぜひガイドブックを手にとってご覧ください。

【海陽町婦人会だより】

～郷土文化会館 ^{ぎじんそう} 義仁荘の草刈り～



毎年梅雨を迎える初夏に、早朝から海陽町婦人会が、郷土文化会館 義仁荘(大里)の建物の周りに茂った雑草の除去と花壇の植え替え作業を行っています。各自が作業しやすい手鎌を持って、今年も一斉に作業が行われ、きれいになりました。

毎年ご尽力いただき、ありがとうございます。(令和8年5月28日実施)



～恒例の運動会をおこないました!!～

6月6日(土)午前9時から奥浦町民体育館で、海陽町婦人会運動会が開催されました。参加者は赤色、黄色、水色、緑色の4チームに分かれて、全9種目に挑みました。皆さん元気良く若さに溢れ、楽しいひとときを過ごしました。



玉入れ



輪投げ



メディシンボール



すまし顔

第5回 海陽町長杯グラウンドゴルフ大会

3月19日(木)に奥浦町民グラウンドにおいて、第5回海陽町長杯グラウンドゴルフ大会が開催されました。

92名の参加があり、個人戦8ホール3ラウンドで行いました。

当日明け方までの雨により、グラウンドコンディションは万全とは言えない状況でしたが、日頃の練習の成果を存分に発揮されました。ホールインワンが出るたびに会場内から大きな歓声上がるなど、みなさん元気にプレーしていただきました。

大会開催にあたり、グラウンド整備にご尽力いただきました関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

大会結果		1ラウンド	2ラウンド	3ラウンド	ホールインワン	合計打数
優勝	中張 成美	13	16	18	3	47
準優勝	佐藤 幸子	19	15	20	2	54
第3位	富田 充宏	20	18	16	1	54



左から
佐藤幸子さん、中張成美さん、富田充宏さん



海陽町体育協会杯グラウンドゴルフ海部大会



大会の様子

令和8年4月5日(日)に奥浦町民グラウンドで、『海陽町体育協会杯グラウンドゴルフ海部大会』が開催されました。

大会結果		合計打数
優勝	平岡きくえ	50
準優勝	山見 治	50
第3位	川東 保夫	53



海陽町体育協会杯グラウンドゴルフ突喰大会

令和8年5月31日(日)に突喰グラウンドゴルフ場で『海陽町体育協会杯グラウンドゴルフ突喰大会』が開催されました。

大会結果		合計打数
優勝	北川 昭子	57
準優勝	角田タズ子	58
第3位	川東 保夫	68



大会の様子

第47回 県中軟式野球選手権大会南部ブロック予選

開催日：R8. 3. 14
場所：新野中学校

1回戦 海部連合 0-13 阿南一中



第23回 県中学年別大会 卓球

開催日：R8. 3. 20
場所：しんきんアリーナ

(男子) 2学年 1・2位トーナメント

1回戦 (抛) 海陽 2-0 小松島南
準決勝 (抛) 海陽 1-2 加茂名

(女子) 2学年 1・2位トーナメント

1回戦 (抛) 穴喰 2-0 小松島南
準決勝 (抛) 穴喰 1-2 那賀川



県中選手権大会

○バスケットボール (海陽・牟岐) (4/18・4/19・4/25・4/26)

(男子) ベスト8

2回戦 (抛) 海陽・牟岐 73-39 松茂
3回戦 (抛) 海陽・牟岐 51-34 阿南一
準々決勝 (抛) 海陽・牟岐 51-77 八万

(女子) ベスト8

2回戦 海陽・牟岐 75-28 池田
3回戦 海陽・牟岐 50-41 城西
準々決勝 海陽・牟岐 31-79 石井



○卓球 (海陽・穴喰) 団体 (5/3)

(女子) ベスト8

2回戦 (抛) 穴喰 3-0 那賀川B
3回戦 (抛) 穴喰 3-1 阿南A
準々決勝 (抛) 穴喰 2-3 北島A

第20回小学生6人制 バレーボール海陽大会

令和8年4月4日(土)に海陽中学校体育館で、『第20回小学生6人制バレーボール海陽大会』が開催され、16チームが出場しました。

穴喰杉の子 1-1 方上カナリー
穴喰杉の子 0-2 小松島JVC

【決勝 日和佐☆相生 2-0 論田JVC】



開会式選手宣誓 (穴喰杉の子)

海陽町体協サーフィン部 NEWSと試合結果

海陽町サーフィン部では、海部消防組合に勤務する若手2名（呉屋太洋、中田夏月）が中心となり海南消防署、南部防災館のご協力で心肺蘇生法の講習を実施しました。



予期せぬ災害や事故で尊い命を救うことができる一助になればと考えています。



もしもの水難事故等で少しでも役立つことができるように多くの方に受講して頂きました。



* 2026年度サーフィン強化指定選手(B指定)に安室 丈が選ばれました。



日本サーフィン連盟(NSA)は、2028年ロサンゼルスオリンピックを見据えた新たな強化方針を発表し世界で勝てる選手を育成するための集中投資を行うことを明らかにした。

試合結果

〈プロの試合〉



*SAWAKAMI ASIA CHALLENGE SRILANKA

SRILANKA(2/5～2/6) スリランカ ヒッカドゥワ
優勝 金沢 呂偉

*Sリーグ 25-26 グランドファイナル

S.ONEショート(4/21～4/25) 千葉県長生郡一宮 一宮海岸
第2位 安室 丈(年間ランキング4位)
第3位 金沢 呂偉(年間ランキング3位)

〈アマチュアの試合〉

*2026 TSAカップ (徳島サーフィン連盟主催)

4/12 東洋町 生見海岸
キッズクラス 4位 仲野 稀生(宍喰小5年) ロングボードクラス 優勝 戎谷 雄人

*四国の右下サーフィンゲームズ2026 AAグレード

5/9～5/10 東洋町 生見海岸
ジュニアメソクラス 3位 金沢 太規 グランドマスタークラス 4位 大西 明弘

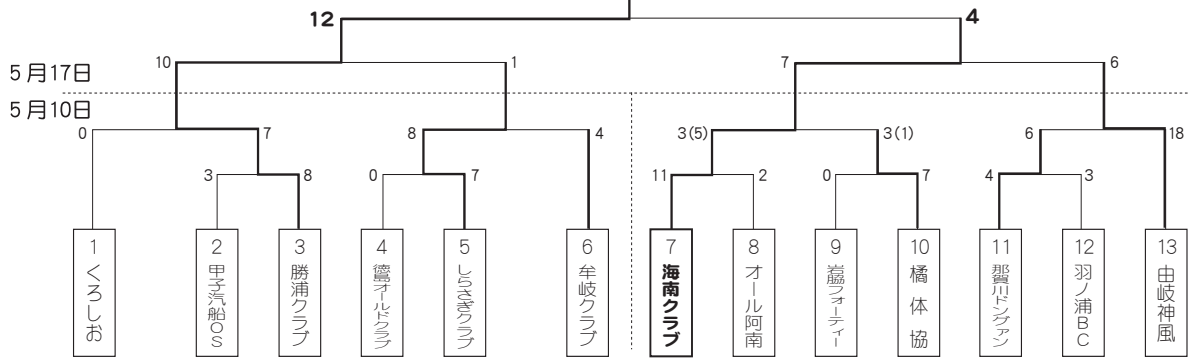
第21回由岐壮年野球大会で海南クラブが準優勝！

5月に『第21回由岐壮年野球大会』が開催され、海南クラブが見事、準優勝に輝きました。



海南クラブのみなさん

優勝



たくさん
見に来て
ください♪

お問い合わせ：海陽中学校

TEL 0884-730074

海陽中学校ブラスバンド部 サマーコンサート2026

KAIYO JUNIOR HIGH SCHOOL BRASS BAND

徳島県警察音楽隊が
一緒に演奏!

夏の暑さを
吹き飛ばし
ましょう!

8月1日(土)

開場 13:15 / 開演 13:30

会場：海南文化館 大ホール



図書館長からのお手紙⑦

「中学生の読書率向上に全力で」

海陽町立図書館長 田村航也

全国的な教育行政の課題のひとつが、中学生と高校生の読書率が低迷していることです。昨年五月時点の全国学校図書館協議会による調査では、一ヶ月間の中学生の平均読書冊数は3・9冊、高校生は1・4冊。一ヶ月間に一冊も本を読まなかった生徒の割合は、中学生が24・2%、高校生が55・7%でした。

海陽町の中高生は、どうでしょうか。今年三月に海陽町で策定された「海陽町子どもの読書活動推進計画」を参照しますと、一ヶ月間の平均読書冊数は概数で、中学生が約2・9冊、高校生が約1・4冊。一ヶ月間に一冊も本を読まなかった生徒の割合は、中学生が28・6%、高校生が40・5%でした。

全国的にも、海陽町においても、中学・高校生のいわゆる「不読率」の高さが際立っており、ここ数年の社会情勢の変化によって、この数値が高まっています。

そこで図書館では新年度から、中学・高校生の読書率向上に、最優先課題として全力で取り組むことといたしました。課題の解決、という堅い意気込みよりは、中学生や高校生にもっと読書を楽しんでほしい、という明るい気持ちで取り組んでいます。



中学新入生に「ブックスタート」を実施

図書館では、乳児の頃から本に親しんでいたために、平成27年度から乳児向けのブックスタート事業を実施しております。乳児と保護者に来館していただき、お好きな本を二冊選んでいただいて、その場でボランティアによる読み聞かせを体験してもらい、家庭での読書活動の推進を図ってきました。親子連れも来館が増えるなど、一定の成果を上げています。

今年度、このブックスタート事業を、中学の新入生向けに実施し、教育行政での大きな課題である中学生の読書率向上に真つ正面から取り組むことにしました。名づけて「ブックスタート」。乳児からスタートした読書活動を、中学で新たなステップに、昨年から中学校にも巡回している移動図書館車を通じて、図書館から提示した良書リストの中から一冊を選んでいたいただき、読んでいただくというものです。

良書リストには、中学生が直面する人生の問題や、関わり合いの始まる社会での問題に触れる、中学生向けの文庫本が載っています。選ぶのは一冊だけですが、その他の本を移動図書館車に準備し、選べなかった本も貸出を受けて読める態勢を調べています。

友達同士で、選んだ本の感想を伝え合ったり、一緒に移動図書館車に来たりすることで、本への親しみを失わないで勉学に励んでもらいたいと願っています。

図書館職場体験で中学生コーナー

毎年度、海南図書館には海陽中学校から、穴喰図書館には穴喰中学校から、中学生職場体験として図書館での仕事を体験していただいています。

今年度は、全面的に取り組む中学生向けの読書率向上の一環として、職場体験にいられた中学生自身に、図書館内での図書コーナー企画や、移動図書館車の魅力化を考えてもらい、アドバイスや実際のコーナー設置をしていただきました。

中学校生活の中で徐々に距離ができる読書を、自ら皆に薦める立場に立っていただき、読書や本の面白さを自分で発見してアピールするという試みです。

職場体験は、二日間という短い時間で終わりますので、やってみたいことを充分に実現する時間は足りなかったかも知れませんが、その思いやアイデアは図書館員が引き継ぎ、今年度を通じてしっかりと実現していきたいと考えています。

中学生の皆さま、ありがとうございました！町民の皆さまからも、ぜひご意見やご感想をお寄せください。図書館員一同、お待ちいたしております。

がいようこども園だより

5月15日(金)の朝、遠足に出かけました。天気が良く、文化村を出て近くまでみんなで歩き、スタンプラリーをしました。



大きな葉っぱのアジサイにつぼみが出たよ！

つゆの季節にきれいな大きな花が咲くよ！



オタマジャクシ泳いでるかな？

田んぼのイネも元気に育ってるよ！



木かげに入って、さあ、楽しいお弁当の時間だ！

海陽短歌会

猫などはいるはずもなき堤防の石段の隅にちぢこまる猫

土谷 公代

緋牡丹の花蕊かずいにもぐりし花潜はなむくり無心に遊ぶ幼のごとし

蛭子 美恵子

農道の片えにそよぐたんぽぽの綿毛を誘い風はいずこへ

大久保 スエ子

みどり濃き嫁菜よめなを摘めばいずこにか姿は見せずほととぎす鳴く

細野 綾子

眠れぬ夜小さな幸を数えればひとつふたつ両手に余る

榎岡 節子

夏野菜の苗をかうなりナス、トマト沢山なれと願いて植える

小笹 仁子

黒々と河原にひじき広げ干し風の軽さや夏ぎざしけり

桑村 未貴子

大でまりの糸を引くごと花散らし眠りしノンの上に降り積む

藤川 はやみ

穴喰俳句会

四月例会より

川に添ふ風の芽柳美術館

高戸 眞理子

人の世に生まれてかなし冬牡丹

山本 球子

落書を消されまた書き卒業す

新井 駿也

天然のはちみつパンや四月来る

間戸谷 恵子

白紙より生まれおぼろの鶴一羽

住登 美鶴

倒木の枝に芽吹きて照手てるてひめ姫

朝賀 ます美

うぐいすや大黒様は三等身

寺崎 照代

碇綱ゆるむ船着き初つばめ

元木 朱子

桜薬降る洗礼かと思うほど

新井 久実

春塵や菩薩を拭ふ薄き絹

外山 千佳

空は春留学の地へ離陸せり

川野 佳代

海南俳句会

たのもしや里を一望青田風

吉野 住人

おおらかに伸びよ記念樹松の芯

吉田 なずな

朝の陽の殊に明るき仏生会

橋本 董

重ね塗る色鉛筆のカーネーション

藤川 はやみ

花いばら雨降りさうな日なりけり

田中 霜月

寄せ植えの色とりどりや夏はじめ

森 弥生

屋根歩くロミオのような恋の猫

山本 半途

神杉に雨ふり続け若葉萌ゆ

船越 寛登

野の散歩白い花穂に初夏の風

長岡 菊美

一輛車鉄橋過ぎて花の山

若山 恵美子

弁当の蓋から食ぶる昭和の日

山本 俊雄

海部俳句会

母と子の心と心春の月

佐藤 美代子

亀鳴くや小川にかかる丸太橋

穴戸 道子

山眠り居ても山彦返しけり

川野 照美

トランプに振り回されて春嵐

穴戸 保夫

夏祭り戻ってきーよ友の声

麻 三

春雨とともに渡れり海部川

山 桜子

柚子植える村の行く末案じつつ

西本 公明



企画展

再現!

あわ

こいえ

阿波の拵

講演会 **刀剣外装** 申込不要
—阿波の拵—

令和8年7月19日(日) 13:30~15:00

講師 坂本憲一氏(徳島県銃砲刀剣類登録審査委員)
定員 30名程度

阿波の刀剣外装の歴史における海部拵と阿波拵についてお話し
ます。下級武士の間で阿波拵が流行した背景や、阿波金具の特徴
などを、わかりやすく教えていただきます。

阿波拵

(個人蔵)

令和8年

7月12日(日)~

9月13日(日)

※令和8年7月11日土は会場準備のため
海陽町立博物館は臨時休館

阿波海南文化村
海陽町立博物館

<https://www.town.kaiyo.lg.jp/bunkamura/>
徳島県海部郡海陽町四方原字杉谷73

TEL 0884-73-4080 FAX 0884-74-3504

[開館時間] 午前9時から午後5時(入館は午後4時30分まで)

[休館日] 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日が休館日)・年末年始

[入館料] 大人 300円 65歳以上・障がい者 150円 15名以上の団体 200円

海陽町民・高校生以下無料



イベント情報

参加無料

場所: 海南文化館 大会議室

ワークショップ

柄巻を

やってみよう!

申込必要

できあがった作品は
記念に持って帰れる!

令和8年8月2日(日) 13:30~15:00

講師 平山直弥氏(柄巻師)

定員 30名程度

対象年齢 小学生以上

(小学生は保護者同伴)



▲WEB申込フォーム

申込締切
7月26日(日)まで

・氏名 ・連絡先
・体験される人数と同伴者数
※当日空きが有る場合は当日参加も可

柄巻とは刀装具において、手で握る「柄」の部分に
巻かれた装飾のことです。柄巻師である平山直弥氏
による、様々な柄巻や、柄巻師という職業について
教えていただきます。



ペーパーナイフの刃先にも
柄巻をしてみよう!

ココ!

